〈資料2〉

次期総合計画PR事業業務委託仕様書

1 業務名

次期総合計画PR事業業務委託

2 事業の目的

県が策定する次期総合計画の内容を、若い世代を含めた県民または県出身者等（以下「県民等」という。）に対して分かりやすく伝えるとともに、策定した次期総合計画や県の事業に触れる機会を増やすことで、県が目指す具体的な方向性をイメージし、秋田での生活に対する前向きな意識や秋田への誇りと愛着を醸成することを目的とする。

3 委託期間

契約締結の日から令和8年3月31日までとする。

4 業務委託の内容

次の各項に掲げる業務を工夫して効果的に組み合わせ、事業の目的が達成されるように企画提案により具体化し、実施すること。

(1) ビジュアルイメージの制作

県民が希望を持てる「2040年の秋田の姿」をイラストで表したビジュアルイメージを制作すること。なお、ビジュアルイメージの制作にあたっては、県民等が次期総合計画や各分野における事業について理解を深められるよう工夫するとともに、親しみやすいものとなるよう、イラストレーターとして秋田県にゆかりのあるクリエイター等を採用すること。ただし、採用するイラストレーターは、受託者決定後、受託者の提案を踏まえつつ、県と協議のうえ最終決定するものとする。

(2) 次期総合計画に係る冊子（全体版）（以下「冊子」という。）、パンフレット（概要版）（以下「パンフレット」という。）及び動画コンテンツ等の制作

① 冊子の制作

ア 次期総合計画の全体像を網羅した冊子を作成すること。なお、総合政策課が作成した冊子データを土台に、県民等が次期総合計画や各分野における事業について理解を深められるよう、イラストや写真、図を挿入するなど、工夫を凝らし、適宜内容を修正して作成すること。

イ 県民がweb上で冊子閲覧することを想定し、デジタルブック化を検討するなど、web上でも読みやすいものとなるよう工夫すること。

ウ 冊子の規格は次のとおりとする。ただし、ページ数が想定より増加した場合は、紙質や部数等により調整することがある。また、ページ数が想定より減少した場合は当初予定していた印刷費用の一部を②から④の業務に流用できるものとする。

＜規格＞

- ・サイズ：A4縦判
- ・ページ数：150ページを目安とする
- ・カラー：表紙・本文ともフルカラー
- ・綴じ方：無線綴じ

・紙質

表紙：アートポスト 四六判換算 180 k g

本文：再生マットコート 四六判換算 70 k g

・部数：150 部

<参考>

現行計画「～大変革の時代～新秋田元気創造プラン」の冊子版データ

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/63261>

② パンフレットの制作

ア ①で制作する冊子の内容を、手軽に、わかりやすく伝えられる媒体となるよう、デザインやレイアウトを工夫して制作すること。

イ パンフレットを手にとらなくても、内容に触れることができるよう、パンフレットの内容を分割し、県公式 Instagram「あきたの声と夢が集まるアカウント」（以下「公式 Instagram」という。）への投稿用にリバイスした画像媒体を制作すること。なお、画像媒体は公式 Instagram のフィード投稿として投稿することを前提とし、カルーセル投稿とするなど、工夫するものとする。ただし、その具体的な仕様は別途協議のうえ定めるものとする。

<参考>

公式 Instagram

https://www.instagram.com/akitanokoe_seisaku?igsh=MXN2aGlrOWZ4Mmxydw%3D%3D&utm_source=qr

ウ パンフレットの規格は次のとおりとする。ただし、ページ数に増減があった場合は、紙質や部数等により調整することがある。

<規格>

- ・サイズ：企画提案による
- ・ページ数：8 ページ程度
- ・カラー：フルカラー
- ・綴じ方：企画提案による（観音開き等の提案も可とする）
- ・紙質：企画提案による
- ・部数：6,000 部

<参考>

現行計画「～大変革の時代～新秋田元気創造プラン」のパンフレット版データ

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/63261> （最下部）

③ 動画コンテンツの制作

ア 県民等が、次期総合計画や事業に触れるきっかけをつくり、秋田の将来を自分ごととして考える機会を生み出すために動画コンテンツを制作すること。

イ 動画は公式 Instagram へのリール動画（9:16）として掲載するものとし、県内クリエイター等へ投稿作成を依頼して適宜コラボ投稿を行うなど、動画のリーチ数と再生数を意識した施策を検討すること。

ウ 動画コンテンツの内容・想定本数・公開予定時期は次のとおりとし、それぞれ40秒から1分程度の動画とすること。

<内容・想定本数・公開予定時期>

1 次期総合計画策定作業中であることのお知らせ	1 本程度	10 月末頃
2 県民の声を集約していることのお知らせ	1 本程度	10 月末頃
3 県民から集まった意見の紹介	5 本程度	11 月～1 月

4 素案の内容について	1本程度	1月頃
5 計画が完成したことのお知らせ	1本程度	3月中旬
6 計画の全体概要	1本程度	3月中旬
7 政策ごとの概要	8本程度	3月末頃
8 2040年の秋田の姿の共有	3本程度	4月以降
9 知事からのメッセージ	1本程度	4月以降
10 その他	企画提案による	

エ 公式 Instagram に掲載した動画データは別途データにより納品するものとする。なお、納品された動画データは県公式 YouTube 等に掲載するため、著作権等の侵害が無いよう、公式 Instagram 上で反映した音源等を差し替えるなど対応すること。

④ その他

ア ①及び②の制作にあたってイラストを挿入する際には、(1)で制作するビジュアルイメージを構成する素材を関連分野のページに使用するなど、(1)と(2)を一体的に制作するよう工夫すること。ただし、複数のイラストレーターを採用し、役割分担して制作する取扱いも可能とする。なお、この場合も採用するイラストレーターは、受託者決定後、受託者の提案を踏まえつつ、県と協議のうえ最終決定するものとする。

イ ①から③の制作においては、③の動画コンテンツを入り口とし、②のパンフレットや①の冊子にアクセスしたくなるような仕掛けを考え、①から③のつながりを意識した一体的なものとなるよう工夫して制作すること。

ウ ①から③のコンテンツがターゲットに効果的に訴求するよう、その発信方法を工夫すること。なお、県民等への web 広告を実施できるものとするが、web 広告を実施する場合は、Instagram 広告等により実施するものとし、そのターゲットやリーチ先等は県と協議のうえ定めるものとする。

エ この業務は、①から③のコンテンツへのアクセス数を意識しながら進める必要があることから、成果指標とその目標値を設定して業務を進めることとし、その際に定める成果指標とその目標値は企画提案書により提案するものとする。ただし、公式 Instagram プロフィールページへのアクセス数と動画コンテンツの平均リーチ数及び平均再生数は成果指標として必ず設定し、その他の成果指標については、受託者決定後、県と協議のうえ最終決定するものとする。なお、公式 Instagram のインサイトは、適宜受託者へ提供する。

(3) 全体計画の策定

事業の目的の達成のためのコンセプトや各実施業務のスケジュール等の全体計画を策定し、適切に業務を遂行すること。

(4) 独自提案

2に記載する事業の目的を達成するために、(1)及び(2)に掲げる業務以外の取組を独自提案として提案できることとする。

5 打ち合わせ協議及び校正確認・調整

(1) 打ち合わせ

受託者は、業務の実施にあたり、あらかじめ県と打ち合わせし、確認を受けた上で行うものとする。

(2) 校正確認・調整

① 冊子

4 (2) ①で制作する冊子については、受託者決定後すぐに、想定される次期総合計画の内容を共有するが、作成の土台となる冊子データは1月下旬頃を目安に提供するので、これに基づきレイアウト案を提示し、県の校正を受けること。校正は冊子データの提供前も含め5回程度実施する。ただし、内部検討等による軽微な修正を反映した最終稿は3月上旬を目処に提供するので、提供された最終稿を反映したデータを別に定める日までに県へ提供すること。なお、校正はページ毎に行うことができるものとし、完成したページから随時県に提示する取扱も可能とする。

② パンフレット

4 (2) ②で制作するパンフレットについては、県が令和7年12月頃までに作成する次期総合計画の骨子案等に基づきレイアウト案を提示し、県の校正を受けること。校正は3回程度受けるものとするが、4 (2) ②イに定める公式Instagram用データについては別に2回程度校正を受けるものとする。

③ 動画コンテンツ

4 (2) ③で制作する動画コンテンツは、作成した動画から随時、県の校正を受けること。校正は動画毎に2回程度実施する。なお、動画を県内クリエイター等が作成した場合にあっては、当該クリエイターと協議の上、行うものとする。

6 成果品の納入

成果品は、印刷物及び電子データ（PDF及び以後の加工処理が可能なデザインソフトデータ）とする。次の成果品を納入すること。

- (1) 業務委託完了届：1部
- (2) 実績報告書：1部
- (3) 冊子 印刷物：150部
- (4) 冊子 電子データ：1部
- (5) パンフレット 印刷物：6,000部
- (6) パンフレット 電子データ：1部
- (7) パンフレット 公式Instagram掲載用電子データ：各1部
- (8) 動画コンテンツ電子データ：各1部

成果品は令和8年3月31日までに納入することを基本とするが、(4)及び(6)は、令和8年3月中旬を目処に別途定める期日までに納入すること。また、(7)及び(8)は完成したものから順次県へ提供すること。

7 契約に関する条件等

(1) 契約金額について

契約金額には、本業務委託に関わる一切の経費を含むものとする。

(2) 業務の履行に関する措置

- ① 委託者は、本業務委託（再委託した場合を含む）の履行について、著しく不相当と認められるときは、受託者に対してその理由を明示した書面を求め、必要な措置をとるべきことを要求する場合がある。
- ② 受託者は、①の要求があったときは、当該要求に係る事項について決定し、その結果を要求のあった日から10日以内に、委託者に書面で提出するものとする。

(3) 成果品の利用

- ① 受託者が本業務委託の遂行により新たに制作した制作物の著作権（著作権法第21条から第28条に定めるすべての権利を含む。）及び所有権は、すべて委託者に帰属するものとし、委託者はこれらの成果品（冊子、パンフレット、動画コンテンツ、等）を無償で自由に二次利用できることを基本とする。ただし、これによることができない場合は、委託者へ協議し同意を得ること。
- ② 人物や施設等の内部、商品等が映り込んでいる成果品は、必ず本人又は施設関係者等の同意を得ること。
- ③ 成果品の中に第三者が著作権を持つ素材を利用する場合は、それぞれの著作権者と協議の上、利用を行うこととする。
- ④ 成果品は今後も継続して使用する予定であり、出演者の肖像権が発生する場合には予め許諾を得ること。
- ⑤ 受託者は、委託者の承諾無しに、デザインを他に流用することができないものとする。

(4) 機密の保持

- ① 受託者は、本業務委託（再委託した場合も含む）を実施するにあたり、業務上知り得た情報の開示、漏洩、又は本業務委託以外の用途に使用してはならない。
- ② 受託者の責任に起因する情報の漏洩等により損害が発生した場合は、それに伴う弁済等の措置はすべて受託者が負担することとする。
- ③ ①及び②の項目については、契約期間終了後においても同様とする。

(5) 関係法令の遵守

受託者は、本業務委託（再委託した場合も含む）を履行する上で、著作権、肖像権や個人情報を取り扱う場合は、関係法令等を遵守しなければならない。

8 その他

- (1) 本業務委託が完了するまでの間、進捗状況の報告や発生する課題の協議・解決等に関し、必要の都度、双方協議しながら進めるものとする。そのため、常に協議可能な体制を整えること。
- (2) その他、この仕様書に定めのない事項については、双方協議の上、決定するものとする。